

## 就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	こころと大みか	事業所番号	810200733
住所	日立市大みか町4-11-22 1F	管理者名	横山 ゆかり
電話番号	0294-87-7120	対象年度	2024年度

地域連携活動の概要			
<活動内容>			
有限会社 優光			
活動場所 : 茨城県ひたちなか市			
実施日程 : 冬季 : 火～金 その他時期 随時			
実施内容 : さつまいも加工を行い、干し芋を作る過程に携わり商品化の一部（皮むき・並べ等）を担う。 その他、冬季の作業に付随した業務（環境整備や畠作業等）を行っている。			
<目的>			
伝統的な食べ物の生産過程の一部を担うことで、作業工程の理解を行いつつ地域継承の大切さや地域理解を深めていく。その上で企業先に力添えをいただきながら地域発展にも貢献していく。 様々な業務を行っていくことで、仕事に対する意識を高め社会的マナーを習得し社会貢献に努めていく。 円滑に作業をするために、見通しを立てた行動や周囲と協力して取り組むための関係性を築きながら、社会性や柔軟性、臨機応変に対応できる力を身につけて行く			
<成果>			
スキルを上げるための意識や思考力、判断力や対応力など様々な業務に対する取り組み方が出来るようになった。 作業を円滑に行うためのチーム力などを養うことができている。 企業への貢献や成果物ができる達成感も直接感じ取ることができ、自己肯定感を高め仕事へのモチベーションや達成しようとする意識の向上、就労意欲へと繋がっている。 企業とコミュニケーションを図ることで社会性やマナー、行動力なども高まっている。			

連携先の企業等の意見・感想			
<成果>			
皮むきは、最低3年やらせてからと言われるほど職人性の高い技術をする仕事ではあるが、はや5年がたち、初年度から比べれば、生産性も倍以上に成長してくれた。 今では「芋洗い、皮むき、並べ」と、得意な分野のスキルもかなり向上して、よりプロフェッショナルな選別作業が行われている。もう、弊社には無くてはならない存在であり、干し芋加工に留まらず「苗切り、定植、マルチはがし、収穫」と少しづつ原料芋の生産にも関わってもらっている。 何より社内の雰囲気が明るく（元気）なる。			
芋農家の通年とおしての雇用は難しいが、冬の干し芋加工時には、熟練した職人が安定して欲しいジレンマを見事に解決してくれる。 昨年からは、メンバーの一人が弊社の従業員となり、原料芋の生産にも全て関わっているが、将来的には一般就労のそれではなく、耕作放棄地を伴った空き家を利用し、一契約農家として独立していく様な新しいビジネスモデルに発展していくとも考えてい			
連携先企業名	有限会社 優光	担当者名	箕輪